記入見本

**住所は登記簿に記載された通り、正確にご記入下さい。**

**認 証 申 請 書**

　　年　　月　　日

一般財団法人　日本建築総合試験所

　理事長　　川瀬　博　殿

**社印を押印してください。**

大阪府大阪市中央区内本町二丁目４番７号

**申請者名において、法人にあっては会社名（本社）及び代表者名をご記入下さい。**

○○コンクリート株式会社

**日本国外の認証の場合は３７条としてください。**

 　代表取締役　　大阪太郎

**代表者印を押印してください。**

産業標準化法第３０条第１項の規定に基づき、下記のとおり表示の認証を受けたいので、別紙書類を添えて申請します。なお、申請書・添付書類の記載情報については事実と相違ありません。また、「製品認証システム説明書」に記載された事項を遵守し、認証申請に係る必要な全ての情報を提供することに同意いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （１）認証を受けようとする製品 | 鉱工業品の名称 | 　プレキャストコンクリート製品 |
|
|
| 日本産業規格の番号及び名称並びに等級又は種類 | 　JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 Ⅰ類JIS A 5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品 Ⅰ類・Ⅱ類　JIS A 5373ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ製品 Ⅰ類・Ⅱ類 |
|
|
|
| （２）認証の区分 | ―――― | 同　　上 |
| （３）認証を受けようとす　　 る製品を製造する工場又は事業場**住所は登記簿に記載された通り、正確にご記入下さい。** | ふ　り　が　な | ○○こんくりーとかぶしきかいしゃ　せんりこうじょう |
| 名　　　　　称 | ○○コンクリート株式会社　千里工場 |
| ふ　り　が　な | おおさかふすいたしふじしろだい |
| 所在地（郵便番号） | 大阪府吹田市藤白台五丁目8番0号（〒123－4567　） |
|
|
| 電　話　番　号 | 　０６－６６００－１２３４ |
|
| （４）認証を受けようとす る製品を製造する工場又は事業場の品質管理体制 | 適用する品質管理 体制の基準の種類 | 　基準（Ａ） |
|
|
|
| （５）品質管理責任者の氏　　　名・役職及び連絡先**電話番号、FAX番号及びeメールアドレスを３行に分けてご記入下さい。** | 氏　名（役　職） | 大西　三郎（技術課長） |
|
|
| 連　絡　先 | 　ＴＥＬ：０６－６６００－５６７８　ＦＡＸ：０６－６６００－７８９０ E-MAIL：kenchiku@con.ne.jp |
|
|

**添　　　付　　　書　　　類**

**法人の場合は会社名をご記入下さい。**

|  |  |
| --- | --- |
| 申　　　 請　 　　者：所　　　 在 　　　地：電 話 番 号 （本社）：F A X 番 号 （本社）：工 場 名又は事業所名：所　　　 在　　　 地： | ○○コンクリート株式会社 |
| 〒540-0026大阪府大阪市中央区内本町二丁目４番７号 |
| ０６－６９６６－５０３２ |
| ０６－４７９０－８６３１　　 |
| 　　　　　　　　　　　　 **組合の場合：出資金を記入****個人の場合：「－」と記入**資本金：１０００万円　　○○コンクリート株式会社　千里工場 |
| 〒565-0873大阪府吹田市藤白台五丁目８番１号 |

**目　次**

 　 　ページ数

1. 認証を受けようとする鉱工業品に係る工場又は事業場に関する事項

　　　（１）認証を受けようとする工場又は事業場の沿革 ------------------------

　　　（２）認証を受けようとする工場又は事業場の配置図 ----------------------

　　　（３）認証を受けようとする工場又は事業場の従業員数 --------------------

　　　（４）認証を受けようとする工場又は事業場の組織図 ----------------------

　　　（５）認証を受けようとする鉱工業品の最近６か月間の月別生産量 ----------

　　　（６）認証を受けようとする鉱工業品に係る社内規格一覧表 ----------------

　　　（７）認証を受けようとする鉱工業品の工程の概要図 ----------------------

　　２．認証を受けようとする鉱工業品、その包装等に付す表示の態様 ------------

　　３．認証を受けようとする鉱工業品に係る品質管理責任者に関する事項 --------

　 ４．認証を受けようとする鉱工業品の種類　----------------------------------

　 ５．他法令適合性等誓約書　---------------------------------------------－--

　 ６．製品検査記録　---------------------------------------------------------

**１．認証を受けようとする鉱工業品に係る工場又は事業場に関する事項**

**（１）認証を受けようとする工場又は事業場の沿革**

**必ず所在地をご記入下さい。**

　　1998年 1月　大阪府吹田市藤白台５丁目８番１号に、○○コンクリート株式会社を設立。

業務内容：建材の販売

**必ず業務内容をご記入下さい。**

資 本 金：1,000万円

敷地面積：10,000㎡

　　1998年 7月　大阪府吹田市藤白台６丁目９番２号に千里工場完成。○○製品の製造販売を開始。

　　1999年 2月　千里工場が、JIS A 5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」Ⅰ類及びJIS

A 5372「プレキャスト鉄筋コンクリート製品」Ⅰ類のJIS表示認定を取得。

　　　　　　　　　　　　　認定年月日：1999年 2月25日

　　　　　　　　　　　　　認定番号：５ＧＢ＊＊＊＊

**JISの取得、辞退及び工場の移転等は必ずご記入下さい。**

　　2002年 2月　資本金2,000万円に増資。

　　2006年 8月　千里工場設備増設、JIS A 5372「プレキャスト鉄筋コンクリート製品」Ⅱ類の生産開始。

JIS A 5373「プレキャストプレストレストコンクリート製品」Ⅰ類,Ⅱ類の生産開始。

2006年 9月　JIS表示認定を返上。

　　　　　　　　　　現在に至る。

【他工場に関する概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 工場名 | 大阪工場 |
| 認証品目 | JIS A 5372「プレキャスト鉄筋コンクリート製品」Ⅰ類 |
| 認証年月日 | 2007年10月20日 |
| 認証番号 | GB＊＊＊＊＊＊＊ |

**記入上の注意事項**

1. **申請者または申請会社の工場の沿革として、会社の設立からご記入下さい。また、JISに関わる項目をすべて具体的にご記入下さい。**
2. **申請工場に係る主要事項のみをご記入下さい。なお、複数工場を有する場合、他工場のことは本文中に記入しないで下さい（⑤参照）。**
3. **他の会社から事業承継した場合には、「○○株式会社より○○工場を事業承継し、○○工場とする」のように、承継内容を具体的にご記入下さい。ただし、被承継工場の過去の経緯は記入しないで下さい。なお、事業承継した工場がJIS表示認証工場であった場合には、以下の事項をご記入下さい。**

**【承継内容】**

**所 在 地：○○県○○市○○町○丁目○番○号**

**敷地面積：○○○○ｍ２**

**認証品目：JIS A 5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」Ⅰ類**

**認証年月日：○○○○年○月○日**

**認証番号：GB＊＊＊＊＊＊＊**

1. **会社形態や社名の変更を行った場合には、「○○有限会社を、△△株式会社に社名変更する」等とご記入下さい。**
2. **１社で複数工場を有する場合、「現在に至る」のあとの【他工場に関する概要】に必要事項をご記入下さい（ＪＩＳ工場の場合は認定状況、それ以外は製造品目等）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＪＩＳ工場以外又は他業態の場合：製造品目又は業種を記載**

**（２）認証を受けようとする工場又は事業場の配置図**

**（ａ）最寄駅と申請工場の関係**

|  |  |
| --- | --- |
| 　最寄り駅 |  地下鉄御堂筋（北大阪急行）線　　千里中央駅 |
| 　利用交通機関 |  阪急バス（大阪外大行） |  タクシー |
| 　所要時間（距離） |  約２０分 |  　 約５分 |

**この余白に最寄り駅から工場までを、分かり易く図示して下さい。地図のコピーをご利用頂いても結構です。**

**（ｂ）申請工場の配置図**

 （　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 前面道路９ｍ |  |  　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 |
|  |  |  |
|  |  事務所 100㎡ |   |  試験室 100㎡ |  | 不良品　置き場 |  |
|  |  |
|  北門   |
|   出入り口部分については、敷地境界線を引かないでください。南門 |  製品工場 |  骨材　ヤード 1 |  |
|  骨材　ヤード 2 |
|    | 　プラント |
|   |  ○○　セメント　サイロ |
| 製品置場 |  |  |
|  |
|
|  |   |
|
|
|
|  |
|  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　N |
|  |  |  ：敷地境界線 |
| 　　　　　　　　　　 　  |

|  |
| --- |
|  敷地面積：10,000㎡ **記入上の注意事項****① 図の縮尺を統一し、縮尺の比率がアンバランスにならないよう出来るだけ正確に記入して下さい。****② 他の認証製品と兼用している建物・設備についても明確に図示して下さい（試験室や骨材ヤードなど）。****③ 製品置場及び不良品置場を明確に図示して下さい。**  |

**（３）認証を受けようとする工場又は事業場の従業員数**

**※１社１工場の場合の記載例**

（　　　　年　　月　　日現在）

次頁(4)工場又は事業場の組織図にある各課又は係の区分に合わせて下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 　分 | 事務係 | 工務係 | 製造係 | 出荷係 | 資材係 | 試験係 | 検査係 | 計 |
| 従業員数(臨時従業員数の内数) | ３（１） | ３（０） | １０（５） | ３（１） | １（０） | ２（０） | ３（１） | ２５（８） |

**※工場等が複数の場合の記載例**

 **（ａ）企業全体の従業員数**

（　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 区　分 | 従 業 員 数（臨時従業員数の内数） |
| 本　　社 | １４（５） |
| 千里工場 | ２５（８） |
| 大阪工場 | １２（４） |
| 高槻工場 | １０（２） |
| 計 | ６１（１９） |

**（ｂ）申請工場（千里工場）の従業員数**

（　　　　年　　月　　日現在）

次頁(4)工場又は事業場の組織図にある各課又は係の区分に合わせて下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 　分 | 事務係 | 工務係 | 製造係 | 出荷係 | 資材係 | 試験係 | 検査係 | 計 |
| 従業員数(臨時従業員の内数) | ３（１） | ３（０） | １０（５） | ３（１） | １（０） | ２（０） | ３（１） | ２５（８） |

**（４）認証を受けようとする工場又は事業場の組織図**

**※１社１工場の場合の記載例**

（　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 社　長 |  ○ |
|  |  |  （申請対象外） |
|  |  |  |  |
|  | 工場長 |  ○ | 建材販売事業部 |  |

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  | 品質管理責任者 |  |  | 品質管理委員会 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業 務 課 | ○ | 製 造 課 | ○ | 管 理 課 | ○ | 技 術 課 | ○ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 事 |  | 出 |  | 製 |  | 工 |  | 資 |  | 試 |  | 検 |  |
|  | 務 |  | 荷 |  | 造 |  | 務 |  | 材 |  | 験 |  | 査 |  |
|  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  |

 　　　○＊

 ◎：品質管理委員会の委員長

　　　○：品質管理委員会の委員

 ＊：品質管理委員会の事務局

**※工場等が複数の場合の記載例**

**（ａ）本社と申請工場（千里工場）との関係**

（　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 本　社 |  |
|  |  |
|  |  |  |  |
|  | 総 務 部 |  | 営 業 部 |  | 製 造 部 |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 高槻工場 |  | 大阪工場 |  |  | 千里工場 |  |  |
|  |  |

 　（申請工場）

**（ｂ）申請工場（千里工場）の組織図**

（　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 千里工場長 |  ○ |
|  |  |
|  | 品質管理責任者 |  |  | 品質管理委員会 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業 務 課 | ○ | 製 造 課 | ○ | 管 理 課 | ○ | 技 術 課 | ○ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 事 |  | 出 |  | 製 |  | 工 |  | 資 |  | 試 |  | 検 |  |
|  | 務 |  | 荷 |  | 造 |  | 務 |  | 材 |  | 験 |  | 査 |  |
|  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  | 係 |  |

 　　　 ○＊

 ◎：品質管理委員会の委員長

　　　○：品質管理委員会の委員

 ＊：品質管理委員会の事務局

**（５）認証を受けようとする鉱工業品の最近６か月間の月別生産量**

（　　　　年　　月　　日現在）

 　　　　　　　　　 　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　上段：製造量(個又はTon)　　下段：試験回数

JIS A 5371　プレキャスト無筋コンクリート製品　Ⅰ類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品の種類 | 　製　 品 　（推奨仕様） | 2005年 | 2006年 | 合計 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 舗装・境界ブロック類 | 境界ブロック |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| インターロッキングブロック |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| ブロック式用壁 | 積みブロック |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

JIS A 5372　プレキャスト鉄筋コンクリート製品　Ⅰ類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品の種類 | 　製　 品 　（推奨仕様） | 2005年 | 2006年 | 合計 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 路面排水溝類 | Ｕ形側溝 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

JIS A 5372　プレキャスト鉄筋コンクリート製品　Ⅱ類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品の種類 | 製　　品 | 2005年 | 2006年 | 合計 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 暗きょ類 | ＲＣくい |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

JIS A 5373　プレキャストプレストレストコンクリート製品　Ⅰ類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品の種類 | 　製　 品 　（推奨仕様） | 2005年 | 2006年 | 合計 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| くい類 | プレストレストコンクリートくい |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

JIS A 5373　プレキャストプレストレストコンクリート製品　Ⅱ類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品の種類 | 製　　品 | 2005年 | 2006年 | 合計 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| くい類 | プレストレストコンクリートくい |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

**注）生産のある月数でトータル６ヶ月の生産実績が必要です。**

**（６）認証を受けようとする鉱工業品に係る社内規格一覧表**

|  |
| --- |
| 社　内　規　格　名 |
| 　総則 |  経営方針 年度目標管理規定 社内規格作成規定 組織規定 品質管理責任者規定 品質管理委員会規定 教育訓練規定 文書管理規定 公害防止規定 安全衛生規定 不適合管理規定 |
| 　製品の管理 | 製品規格 製品検査規定 配合設計基準 受渡当事者間協議規定（Ⅱ類） |
| 　原材料の管理 |  原材料購買規定 原材料品質規定 原材料受入検査規定 原材料保管管理規定 |
| 　製造工程の管理 |  製造工程図 工程中の検査規定 現場配合作成基準 製造作業標準 製品保管管理規定　　　　　　　　出荷規定  |
| 　設備の管理 |  設備購買規定 製造設備規定 検査設備規定 検査設備管理規定 |
| 　外注管理 |  外注管理規定 |
| 　苦情処理 |  苦情処理規定 |
| 　品質管理 |  品質管理規定 試験方法 |

**（７）認証を受けようとする鉱工業品の工程の概要図**

**社内規格から工程図をコピーして貼付して下さい。なお、記号については、JIS Z 8206「工程図記号」によって下さい。**

**「認証マーク等の表示の使用許諾に係る契約書」に転記しますので、正確にご記入下さい。また、社内規格とも整合させて下さい。**

**２．認証を受けようとする鉱工業品、その包装等に付す表示の態様**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日本産業規格の番号、名称及び 等級又は種類 | 表示を付す鉱工業品の単位 | 表示場所 | 表示の方法 及び付記の方法 | 表示事項及び付記事項 |
|
|
| JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品　　　　　　　 Ⅰ類①境界ブロック | １製品ごと | 表面 | 押印 | JISマーク | ①外径 30±5㎜ |
| 認証番号 | ＧＢ＊＊＊＊＊＊＊ |
| JISによる及び呼び（又はこれらの略号） | （例）①片Ａ |
| 製造業者名（又は略号） | 実際に表示する略号を記載 |
| 製造年月日（又は略号） | ＊＊.＊＊.＊＊（和暦年.月.日） |
| リサイクル材を用いる場合にはその旨の表示 | 該当なし |
| 1包装ごと | － | － | － | （表示しない） |
| JIS A 5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品　　　　　　　 Ⅰ類①Ｕ形側溝　JIS A 5373プレキャストプレストレストコンクリート製品　　　　　　　 Ⅰ類　　　　　　②プレストレストコンクリートくい | １製品ごと | 表面 | 押印 | JISマーク | ①外径 30±5㎜②外径 50±5㎜ |
| 認証番号 | ＧＢ＊＊＊＊＊＊＊ |
| JISによる及び呼び（又はこれらの略号） | （例）　　　　　　　　　　①　1-300B　　　　　　　　②　PHC-A-600-10 |
| 製造業者名（又は略号） | 実際に表示する略号を記載 |
| 製造年月日（又は略号） | ＊＊.＊＊.＊＊（和暦年.月.日） |
| リサイクル材を用いる場合にはその旨の表示 | 該当なし（該当する場合は記載すること） |
| 1包装ごと | － | － | － | （表示しない） |

　注）　Ⅰ、Ⅱ類を同時に申請する場合は、表を別に作成して下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日本産業規格の番号、名称及び 等級又は種類 | 表示を付す鉱工業品の単位 | 表示場所 | 表示の方法 及び付記の方法 | 表示事項及び付記事項 |
|
|
| JIS A 5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品　　　　　　　 Ⅱ類① 鉄筋コンクリートくいJIS A 5373プレキャストプレストレストコンクリート製品　　　　　　　 Ⅱ類②プレストレストコンクリートくい | １製品ごと | 表面 | 押印 | JISマーク | ① 外径30±5㎜② 外径30±5㎜ |
| 認証番号 | ＧＢ＊＊＊＊＊＊＊ |
| Ⅱ類の文字又は略号 | Ⅱ類 |
| 種類（製造者が定めた呼び）又は略号 | （例）　　　　　　　　　　①　SCくい　　　　　　　　②　PHC-A-600-10 |
| 製造業者名（又は略号） | 実際に表示する略号を記載 |
| 製造年月日（又は略号） | ＊＊.＊＊.＊＊（和暦年.月.日） |
| その他必要となる事項又は略号 |  |
| リサイクル材を用いる場合にはその旨の表示 | 該当なし（該当する場合は記載すること） |
| 1包装ごと | － | － | － | （表示しない） |

**注）　Ⅰ、Ⅱ類を同時に申請する場合は、表を別に作成して下さい。**

**３．認証を受けようとする鉱工業品に係る品質管理責任者に関する事項**

**（１）品質管理責任者の氏名、生年月日、職名及び最終学歴**

**（２）品質管理責任者の認証を受けようとする鉱工業品の製造に必要な技術に関する実務経験**

**（３）品質管理責任者の標準化及び品質管理に関する実務経験及び専門知識の修得状況**

|  |  |
| --- | --- |
|  事　項 |  内　　　　　　　容 |
|  (1)（ふりがな）　　氏　　　名 |  （姓） おおにし 大西 |  （名） さぶろう 三郎 |
|  (2)生年月日 |  １９４７年　１月　２４日 |
|  (3)職　　名 |  　　工場長　**経験年数は整数で記入して下さい。** |
|  (4)最終学歴 |  　　千里実務専門学校 |
|  (5)認証を受けようとする鉱工業品の製造に必要な技術に関する実務経験 |
|  | 通算経験年数15年 |  |
|  |  企　業　名 |  所　属　部　署 |  　　 期　　　間 |
|  ○○コンクリート㈱  |  製品事業部  | 1990年 4月 ～　1998年 3月 |
|  ○○コンクリート㈱  |  千里工場技術課  | 1998年 4月　～　2005年10月 |
|  (6)標準化及び品質管理に関する実務経験 |
|  | 通算経験年数15年 |  |
|  |  企　業　名 |  所　属　部　署 |  　　 期　　　間 |
|  ○○コンクリート㈱ |  製品事業部  | 1990年 4月　～　1998年 3月 |
|  ○○コンクリート㈱  |  千里工場技術課  | 1998年 4月　～　2005年10月 |
|  (7)標準化及び品質管理に関する専門知識の修得状況（次のイ、ロ、ハ、ニの該当する箇所に記入すること。） イ．大学において履修 |
|  |  　大　学　名 |  学　部　学　科　名 |  卒業年度 |  　 履　修　科　目 |  |
|  －  |  － |  －  |  － |
|  ロ．短期大学又は高等専門学校において履修 |
|  |  　学　校　名 |  　学　　科　　名 |  卒業年度 |  　 履　修　科　目 |  |
|  － |  － |  －  |  － |
|  ハ．講習会等の課程を修了 |
|  |  講習会等実施機関名 |  　受　講　期　間 |  　 　　 講習会（コース）名 |  |
| （財）日本規格協会　 |  1998年4月　～　1998年8月 | 工業標準化品質管理推進責任者講習会　（専修科コース） |
|  ニ．その他の方法で修得　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**フォローアップコースについては記入しないで下さい。** |

**認証書に転記しますので、正確にご記入下さい。また、社内規格とも整合させて下さい。**

**４．認証を受けようとする鉱工業品の種類**

**（Ⅰ類の記入例）**

|  |  |
| --- | --- |
| 認証の区分 | 認証の範囲 |
| 製品の種類（適用附属書） | 製品（推奨仕様） | 種類（該当するものを全て記入） |
| JIS A5371プレキャスト無筋コンクリート製品　Ⅰ類 | 暗きょ類 | 無筋コンクリート管 | 100～600 |
| 舗装・境界ブロック類 | 平板 | 普通 |
| 透水 |
| 境界ブロック | 片 |
| 両 |
| 地 |
| インターロッキングブロック | 普通 |
| 透水 |
| 植生 |
| 路面排水溝類 | Ｌ形側溝 | 250 Ａ又はＢ |
| ブロック式擁壁類 | 積みブロック | 1～12 Ａ又はＢ |
| 大型積みブロック | 1～9 Ａ |
| JIS A5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品　Ⅰ類 | くい類 | 鉄筋コンクリートくい | 1種 |
| 2種 |
| 擁壁類 | 大型積みブロック | 1～9 Ａ |
| 鉄筋コンクリート矢板 | 平板　500 |
| 平板　1000 |
| 溝型　1000 |
| 暗きょ類 | 鉄筋コンクリート管 | 1種 |
| 2種 |
| 遠心力鉄筋コンクリート管 | 外圧管 Ａ形 1種･2種 |
| 外圧管 Ｂ形 1種･2種 |
| 外圧管 ＮＢ形 1種･2種 |
| 外圧管 ＮＣ形 1種･2種･3種 |
| 内圧管 Ａ形 2K～6K |
| 内圧管 Ｂ形 2K～6K |
| 内圧管 ＮＣ形 2K･4K |
| Ｔ字管 1種･2種 |
| Ｙ字管 1種･2種 |
| 曲管 Ｕ形･Ｖ形 1種 |
| 支管 Ａ～Ｃ 1種 |
| 短管 ＢＳ管 1種･2種 |
| 短管 ＢＴ管 1種･2種 |
| 組合せ暗きょブロック | 180～600 |
| 鉄筋コンクリートボックスカルバート | 1種 |
| 2種 |
| マンホール類 | マンホール側塊 | 斜壁 |
| 直壁 |

|  |  |
| --- | --- |
| 認証の区分 | 認証の範囲 |
| 製品の種類（適用附属書） | 製品（推奨仕様） | 種類（該当するものを全て記入） |
| JIS A5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品　Ⅰ類（続き） | 路面排水溝類 | Ｕ形側溝 | 1種 |
| 上ぶた式Ｕ形側溝 | 1種（本体、ふたのいずれかの場合は該当するものを記入） |
| 2種（同上） |
| 落ちふた式Ｕ形側溝 | 1種（本体、ふたのいずれかの場合は該当するものを記入） |
| 2種（同上） |
| Ｌ形側溝 | 1種 |
| 2種 |
| 用排水路類 | フリューム | フリューム |
| ベンチフリューム1種 |
| ベンチフリューム2種 |
| 組立土留め | くい |
| 板 |
| はり |
| かさ石 |
| 共同溝類 | ケーブルトラフ | 1種（本体、ふたのいずれかの場合は該当するものを記入） |
| 2種（同上） |
| JIS A5373プレキャストプレストレストコンクリート製品Ⅰ類 | ポール類 | プレストレストコンクリートポール | 1種 |
| 2種 |
| 橋りょう類 | 道路橋用橋げた | 通常橋げた | スラブ橋げた |
| かた橋げた |
| 軽荷重橋げた |
| 道路橋橋げた用セグメント | 端部セグメント T25-a～T45-c |
| 中間セグメント M29-a～M45-c |
| 中央セグメント MD25-a～D45-c |
| 合成床版用プレキャスト板 | PCC-70-1～PCC-120 |
| 道路橋用プレキャスト床版 | PDS2-7.9～PDS4-18.5 |
| 擁壁類 | プレストレストコンクリート矢板 | 平形 SF50H～SF220H |
| 平形 SF50～SF220 |
| 溝形 SC90A～SC350 |
| 波形 SW120～SW600B |

|  |  |
| --- | --- |
| 認証の区分 | 認証の範囲 |
| 製品の種類（適用附属書） | 製品（推奨仕様） | 種類（該当するものを全て記入） |
| JIS A5373プレキャストプレストレストコンクリート製品Ⅰ類（続き） | 暗きょ類 | プレストレストコンクリート管 | 内圧管 1種～5種 Ｓ |
| 外圧管 高圧1種～3種 Ｃ･ＮＣ |
| 外圧管 1種～5種 Ｓ･Ｃ |
| プレストレストコンクリートボックスカルバート | 150型 |
| 300型 |
| 600型 |
| くい類 | プレストレストコンクリートくい | ＰＣくい Ａ･Ｂ･Ｃ |
| ＳＴくい Ａ･Ｂ･Ｃ |
| 節くい　 Ａ･Ｂ･Ｃ |

**（Ⅱ類の記入例）**記入方法は別途ご相談下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認証の区分 | 製品の種類（適用附属書） | 申請者が定めた呼び |
| 製品名 | 種類又は略号 |
| JIS A5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品　Ⅱ類 | 暗きょ類 | 鉄筋コンクリートボックスカルバート | GBRC-RC ボックスカルバート |
| 路面排水溝類 | その他 | GBRC 側溝 |
| GBRC-J 側溝 |
| 上ふた式Ｕ形側溝 | GBRC ロングタイプ側溝 |
| GBRC-J ロングタイプ側溝 |
| JIS A5373プレキャストプレストレストコンクリート製品Ⅱ類 | 暗きょ類 | プレストレストコンクリートボックスカルバート | GBRC-PHC ボックスカルバート |
| くい類 | プレストレストコンクリートくい | GBRC-PHC くい |

　　年　　月　　日

一般財団法人　日本建築総合試験所

　理事長　　川瀬　博　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪府吹田市藤白台５丁目８番１号

 　 ○○コンクリート株式会社

 　　代表取締役　　大阪太郎

**他法令適合性等誓約書**

　　　　　年　　月　　日付の認証申請書（JIS A 5372 「プレキャスト鉄筋コンクリート製品」　　Ⅰ類・Ⅱ類、JIS A 5373 「プレキャストプレストレストコンクリート製品」Ⅰ類・Ⅱ類）の提出にあたり申請工場は、都市計画法、建築基準法および宅地造成法ならびに環境基本法等の立地・操業に係る関係法規に適合していることを確認しました。

　なお、当該工場が上記関連法規に違反していることが判明した場合は、貴法人には一切迷惑をかけず、その解決に努力します。

以　上

|  |
| --- |
| **「登記簿」を添付して下さい。****（履歴事項又は現在事項全部証明書）****（６ヶ月以内でかつ最新事項のもの）** |

**６．製品検査記録**

製品検査記録のコピー

|  |  |
| --- | --- |
| 検査項目 | ページ |
| 寸　法 | ～ |
| 曲げ強度 | ～ |
| その他 | ～ |
| 補足製品検査データ | ～ |
|  | ～ |
|  | ～ |

**注意事項**

**製品データは、直近の６ヶ月とし、認証を受けようとする製品（推奨仕様）毎に代表的な種類について、管理図等の記録を提出して下さい。認証を受けようとする製品（推奨仕様）が複数ある場合は、各製品（推奨仕様）ごとに整理して表紙を付して下さい。**